# レジオネラ症発生届

# 都道府県知事(保健所設置市長・特別区長) 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項(同条第6項において準用する場合を含む。) の規定により、以下のとおり届け出る。

				<del>報告</del> 名	F月日	平成	年	月	日
医師の氏名						印			
					( 5	署名又は	記名押	印のこ	(ع
<u>従事する病院</u>	<ul><li>診療所</li></ul>	の名称							
上記病院・診	療所の所	在地(※)							
<u>電話番号(※)</u>		(	)	_					
(	※病院・	診療所に従事	事していない	医師にあっては	は、その	の住所・	電話番	号を記	載)

1	1 診断(検案) した者(死体)の類型										
• III	・患者(確定例) ・無症状病原体保有者 ・感染症死亡者の死体 ・感染症死亡疑い者の死体										
2	当該者氏名		3性別	4	生年月日			5診断時の年齢(0歳は月齢)	6	当該者職業	
			男・女		年	月	日	歳(か月)			
7	当該者住所										
								電話(	_		
8	当該者所在地										
								電話(	_		
9	保護者氏名		10 伢	護者	住所	(9,	. 10は	患者が未成年の場合のみ記入)			
								電話(  )	_		

		型				8 感染原因•感染	経路・感染地域	
	1)肺炎型 2)ポン		ック執	<u>开</u> J		<ul><li>感染原因・感染経路</li></ul>		)
11		<u></u>	· 腹				I ( PEAC JEAC	,
''	<ul> <li>下痢</li> <li>・ 意識障害</li> </ul>			ਜ਼ 臓器不≤	수	水系感染(水の種	继百• 北·记·	
症	・その他(	٤	211	Next II . I	_	八八心木 (八〇八主		)
7JE	COME			)		塵埃感染(吸入物	の種類・状況・	,
状	・なし			,		<b>生</b> 次心木( <b>次</b> 八)。	107年5只 1八万6.	)
	~ C					その他(		,
12	・分離・同定による病原体の核	出						)
	検体(			)				,
診	・蛍光抗体法による病原体抗原	の検出						
断	検体(			)				
方	・尿中の病原体抗原の検出							
法	検査法(酵素抗体法・イム	ノクロ	マト法)	)				
	<ul><li>検体から直接の病原体遺伝子</li></ul>	一の検出						
	検査法(PCR 法・LAMP)	法)						
	検体(			)			1# <del>-</del>	
	<ul><li>間接蛍光抗体法による血清抗</li></ul>	体の検	Ħ			感染地域 ( 確定		
結果:ペア血清での抗体陽転(少なくとも1回は128倍以上)・							都道府県	市区町村)
ペア血清での抗体価の有意上昇(少なくとも 1 回は 128 倍以						国外(	国	
	上)・単一血清で 256 倍以」	Ł				詳細地域		)
	・マイクロプレート凝集法によ	る血清抗	亢体の	倹出				
	結果:ペア血清での抗体陽	暴転(少なく	(۲۹۱)	回は128台	告以上)•			
	ペア血清での抗体価の有意	意上昇(少	なくとも	5 1 回は	128 倍以			
	上)・単一血清で 256 倍以」	E						
	<ul><li>その他の方法(</li></ul>			)				
	検体(			)				
	結果(			)				
1 3	初診年月日	平成	年	月	日	9 その他感染症の	)まん延の防止及	び当該者の医療のた
14	診断(検案(※))年月日	平成	年	月	日	に医師が必要と認め	る事項	
15	感染したと推定される年月日	平成	年	月	日			
16	発病年月日(*)	平成	年	月	日			
17	死亡年月日(※)	平成	年	月	日			

(1, 3, 11, 12, 18 欄は該当する番号等を○で囲み、4, 5, 13 から 17 欄は年齢、年月日を記入すること。

(※)欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。(\*)欄は、患者(確定例)を診断した場合のみ記入すること。 11, 12 欄は、該当するものすべてを記載すること。)

٦ の 届 出 は 診 断 後 直 ち に 行 つ てく だ さ い

# レプトスピラ症発生届

### 都道府県知事(保健所設置市長・特別区長) 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項(同条第6項において準用する場合を含む。) の規定により、以下のとおり届け出る。

	報告年月日	平成	年	月	日
医師の氏名		印	_		
	( !	署名又は訂	2名押印	のこと	<u>-</u> )
従事する病院・診療所の名称					
上記病院・診療所の所在地(※)					
電話番号(※) ( )	_		_		
(※病院・診療所に従事していない医師にあ	あっては、その	の住所・電	話番号	を記載	烖)

電話(

1 診断(検案)した者(死体)の類型 患者(確定例) 無症状病原体保有者・感染症死亡者の死体・感染症死亡疑い者の死体 2 当該者氏名 3性別 4 生年月日 5診断時の年齢(0歳は月齢) 6 当該者職業 男・女 月 日 歳( か月) 7 当該者住所 電話( ) -8 当該者所在地 電話( 9 保護者氏名 10 保護者住所 (9、10は患者が未成年の場合のみ記入)

,,	30.±1	<b>/</b> ↓n++-↓	L		18 感染原因・感染経路・感染地域
11	・発熱・筋肉痛	・結膜充具			
	・黄疸・出血症状	• 蛋白尿			①感染原因・感染経路 ( 確定・推定 )
症	• 腎不全				
状	・その他(		`		1 経口感染(飲食物の種類・状況:
1)	・なし		)		)
	• 40				2 水系感染(水の種類・状況:
12	・分離・同定による病原体の	<b></b>			)
	検体:血液・髄液・尿・-	その他(			3 動物・蚊・昆虫等からの感染(動物・蚊・昆虫等の種
診				)	類・状況:
断	血清型 : (			)	)
方	・検体から直接の PCR 法によ		子の検	出	4 その他(
法	検体:血液・髄液・尿・-	その他(		)	)
	・ペア血清での顕微鏡下凝集 血清抗体の検出 結果:抗体陽転・抗体価 血清型:( ・その他の方法( 検体( 結果(		による	)	②感染地域 ( 確定 ・ 推定 ) 1 日本国内 ( 都道府県 市区町村) 2 国外 ( 国
13	初診年月日	平成 年	月	В	19 その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のた
	初診平月日 診断(検案(※))年月日		月月	日日	めに医師が必要と認める事項
	診断 (快来(次/) 千月日 感染したと推定される年月日		月	В	
	発病年月日(*)	平成 年	月	日	
17		平成 年	月	В	
	70 - 171 H ////	· /~ T	/ 1	_	

(1, 3, 11, 12, 18 欄は該当する番号等を〇で囲み、4, 5, 13 から 17 欄は年齢、年月日を記入すること。

(※)欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。(\*)欄は、患者(確定例)を診断した場合のみ記入すること。 11, 12 欄は、該当するものすべてを記載すること。)

٦ の 届 出 は 診 断 後 直 ち に 行 つ て < だ さ い

# | この届出は診断から7日以内に行ってください

# 破傷風発生属

# 都道府県知事(保健所設置市長・特別区長) 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項(同条第6項において準用する場合を含む。) の規定により、以下のとおり届け出る。

医師の氏名報告年月日 平成 年 月 日従事する病院・診療所の名称(署名又は記名押印のこと)上記病院・診療所の所在地(※)電話番号(※)ー(※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載)

1 診断(検案)した者(死体)の類型 ・患者(確定例) ・感染症死亡者の死体

2 性 別	3	診断時の年齢	(0歳は月齢)
男 • 女		歳(	か月)

4 ・筋肉のこわばり ・開口障害 ・嚥下障害 ・発語障害 ・痙笑 ・強直性痙攣 ・呼吸困難(痙攣性)・易興奮性 状 ・反弓緊張 ・その他( )	1 1 感染原因・感染経路・感染地域         ①感染原因・感染経路(確定・推定)         1 針等の鋭利なものの刺入による感染(刺入物の種類・状況:         2 静注薬物常用         3 創傷感染(創傷の部位・状況)         4 その他(
6 初診年月日 平成 年 月 日 7 診断(検案(※))年月日 平成 年 月 日 8 感染したと推定される年月日 平成 年 月 日 9 発病年月日(*) 平成 年 月 日 10 死亡年月日(※) 平成 年 月 日	②感染地域 (確定・推定)         1 日本国内 (都道府県 市区町村)         2 国外 (国詳細地域)         ③破傷風含有ワクチン接種歴 (有・無・不明)

- (1, 2, 4, 5, 11 欄は該当する番号等を○で囲み、3, 6 から 10 欄は年齢、年月日を記入すること。
- (※) 欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。
- (\*) 欄は、患者(確定例)を診断した場合のみ記入すること。
- 4,5 欄は、該当するものすべてを記載すること。)